

こうちようしつ 校長室だより 「ぼちぼちいこか」

Vol.32

令和3(2021)年1月25日

大阪市立成育小学校

校長 上玉利 恭子

阪神淡路大震災のこと

朝会より

今から26年前、1995年1月17日(5:46)、淡路島を震源に大きな地震が発生しました。市街地が被害を受けたこともあり、6437人の方が亡くなりました。つぶれた家や倒れた物の下敷きになったり、火災に巻きこまれて亡くなったりした人が多く、家の中で倒れそうな物を固定したり、必ず火を消したりするという対策が徹底されるようになりました。災害の後に多くの一般の方がボランティアとして現地に駆けつけるようになったのもこの時からです。わたしは今、神戸市に住んでいますが、地域の小学校でも、8人の児童が亡くなっていて、毎年震災についての行事があります。

2011年3月11日(14:46)の東日本大震災では、地震のあとに来た津波の被害が大きく、2万人をこえる方が亡くなりました。車や家がどんどん流されていく映像を見て、とても怖かったです。その後は避難訓練で3階へも避難するようになりました。

最近では2018年6月18日(7:58)の大坂北部大地震、これは覚えている人もいるでしょう。朝の登校時間のことで、地震はいつ起こるかわからないことを改めて感じました。大きな地震が起きたとき、どんな行動を取ったらいいのか、どこに避難するのか、お家でよく相談しておきましょう。もし近くに大人がいなくても、安全に自分の身を守ることができますか？ 考えてみましょう。



阪神淡路大震災の時の我が家様子



本日のおすすめ

節分(今年は2月2日)

節分って何の日？ 主に「立春」(まだまだ寒いけど、この日から春の始まり) の前の日のことを言います。季節の分かれめなので「節分」と呼ばれます。豆まき以外にどんな風習があるでしょう？ 惠方巻とか？



成育小学校の
ホームページへ！
(メール登録も
お願いします。)